

放課後等デイサービス自己評価結果

公表：令和5年 2月 13日

事業所名 放課後等デイサービス あい

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	43%	57%		・利用人数が増え、少し狭いと感じるが外出 等を取り入れている。 ・お出掛け等を取り入 れている。	・利用児童が、安全かつ楽しく 過ごせる環境や場所の提供に 努めて参ります。
	2	職員の配置数は適切である	100%				・保護者会で職員紹介プリント を配布を予定しています。また 適切な配置を今後も継続して いきます。
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参 画しているか	86%	14%			・支援会議での目標設定、質の 高い支援とミーティング等での 振り返りに努めて参ります。
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	100%				・今後も活用して業務改善に努め て参ります。
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	100%			・HPで公開しています。	・今年度からホームページ上で の開示をしています。
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	100%				・今年度は、コロナ禍により外部 研修に行く機会がありませんで した。今後は、研修内容を見な がら職員に研修が受けられる機 会を作っていきます。
適切 な支 援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、放課後等デイサービス計画を作成して いるか	100%				・放課後等デイサービス計画作 成の際は、保護者様からの情報 確認や職員間での見直し会議を 開いています。 今後も継続していきます。
	8	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	100%			・年間スケジュール作 成や担当決めなど、支 援会議で話し合いをし ている。	・年間スケジュール作成とは別に、 支援会議での話し合いを行い対 応しています。今後も継続してい きます。
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	100%				・児童一人一人の特性に合わせて 楽しく活動に参加出来るよう に計画をしています。今後も継 続していきます。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか	100%				・個々の特性に合わせて支援をし ています。今後も継続していきま す。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				・支援会議やミーティングで児童が成長できるよう放課後等デイサービス計画を作成しています。今後も継続していきます。
	12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			・朝のミーティング、スケジュール確認、ミーティングノート記録など職員で確認、報告をしています。	・朝、夕のミーティングで、職員の役割や支援内容の確認、ミーティングの記録で、職員全員が周知できる取り組みを行っています。今後も継続していきます。
	13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%				・毎日のミーティングの中で、支援内容の確認を行い、情報の洩れがないようにミーティングの記録をとっています。今後も継続していきます。
	14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				・ケース記録の徹底。ミーティングでの振り返りに努め、改善に努めていきます。
	15	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%				・毎月の支援会議やミーティングを行い、見直しの必要性を判断しています。今後も継続していきます。
	16	基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	86%	14%		・下校時間等により難しい状況もあります。	・基本的な活動を取り入れ、新しい活動は、ミーティング等で話し合いをしています。今後も継続していきます。
関係機 関や保 護者 との連 携	17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%				・基本、児童発達支援管理責任者が出席しています。ミーティングで内容報告を行い、情報共有に努めています。今後も継続していきます。
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			・保護者様とラインや連絡ノートでの情報共有。	・担当者会議や連絡ノートの活用、お迎え時に担任の先生の様子を確認している。状況に応じて、送迎の際に保護者様と情報共有、伝達しています。今後も継続していきます。
	19	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	43%	43%		・今年度初めての卒業生を送り出す為、今まではありませんでした。	・今年度、初めて卒業生を送り出します。担当者会議で、情報提供を予定しています。今後も、継続していきます。
	20	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%				・連絡ノート、電話対応、ライン、送迎時等で保護者様との情報共有を行い、職員にはミーティングでの報告を行っています。 ※ミーティングの記録 今後も継続していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	21	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%				・契約時に行っていますが、周知が必要な内容等は、保護者会で伝えています。また、利用者負担等があれば、その都度ラインやプリントでお知らせをしています。今後も継続していきます。
	22	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%				・保護者からのご相談は、お電話、ライン、面談等で対応しております。保護者様の気持ちに寄り添い、適切な助言ができるように努めてまいります。今年度より、新年度の希望面談も行っています。
	23	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				・苦情につきましては、迅速かつ適切な対応に今後も努めてまいります。
	24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			・新聞発行を年3～4回しています。 ・行事予定のプリントや長期休みのしおりを配布しています。	・連絡ノートや長期休みのしおり、通信の発行、お出掛け等のお知らせプリントでお伝えしています。今後も、継続していきます。
	25	個人情報に十分注意しているか	100%				・個人情報の情報漏洩や取り扱いには十分に注意して対応しております。今後も継続していきます。
	26	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				・ボードや絵カードを活用し一日の予定を視覚で伝えたりしています。保護者様には、家庭の状況等を考え対応させていただいています。今後も継続していきます。
非常時等の対応	27	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%				・避難訓練、避難場所については、プリントの配布、保護者会でお知らせしていきます。また、各マニュアルは職員全員に周知しています。
	28	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	86%	14%		・年2回は行っています。	・年2回実施しています。今後も継続していきます。今年度、参加できなかった児童は、来年度参加できるようにします。
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%				・虐待防止委員会の発足 ・職員研修を行いました。今後も継続していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常 時 等 の 対 応	30	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%				・契約時に説明と同意を得ております。必要に応じて説明も行っています。また、昨年度より放課後等デイサービス計画にも記載をしております。
	31	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	57%	14%	29%	・対応児童なし	・現在、該当児童はいません。必要な場合は、対応します。
	32	ヒヤリハットを作成して事業所内で共有しているか	86%			・ヒヤリハット作成。 ・会議やミーティング時での共有。 ・支援会議での振り返り。	・報告書の作成を行い、支援会議やミーティングでの周知、共有をしています。 今後も継続していきます。